

感染を止めよう

どこも同じように、感染の大流行は日本社会にも
多大な損害をもたらした。それは、私たちマリアニスト
の日常生活にも大変影響を及ぼした。私たちは、コンビニや喫茶店
でも「ソーシャル・ディスタンス」をとらなければならない。
東京地区の教会は閉鎖された。東京大司教は聖週間にはミサに与れなくなるだろうと
信徒たちに間接的に告げた。大司教のメッセージを受けて、私たちは家にこもり、復活祭と、
大流行で苦しむ人々のために祈ることに決めた。しかし、私たちには他に何ができるのだろう
か？
マリアさまのように、私たちは、他人の恐怖と苦しみを和らげるために、日常のことを探し
た。
日本MLC会員の数名は、必要とする人、あるいは自らのために
マスクの手作りを始めた。また、他の人々は、特に孤立している人、最近ひとり者になった
人、
家族から遠くに離れて暮らす人に電話をかけたり、手紙を書いたりした。
コロナの感染を防ぐための新しいルールによって私たちの
日常活動は一部制限されているものの、私たちは
「時のしるし」を見ることはまだできるし、マリアさまならそうすると思われる
答えるもたらすために創造的であることもできる。私たちはあなた方に、
温かい視線、祝福、心と精神をひとつにした平和を送ります。

詳細は

<http://tokyo.catholic.jp>

または

平田潔(mlckh1243@gmail.com)

まで